

国際文化科・総合科学科

住吉高校ニュース

シリーズ<花便り>①



新入生歓迎会 ようこそ住高へ

4月12日(月)新入生歓迎会が開かれました。毎年自治会が主催し、今年は6つの運動部と5つの文化部が参加しました。ラグビー部のコントあり、体操部のバク転あり、KCSの華麗な舞踊あり・・・、さまざまに工夫を凝らした先輩たちの楽しい舞台に新入生たちはすっかり見入った様子でした。高校生になったことを改めて実感した2時間だったようです。



.....
つつじ・ラッパズイセン・紫モクレン
.....

住吉高校の校舎に足を踏み入れると、玄関の靴箱、事務室の入り口、その他思いがけない廊下のあちこちにさりげなく飾られた花に目が止まります。これらは技能員のMさんの手によるもの。校庭の片隅にひっそり咲いている花々もMさんの手にかかるとあっという間にすばらしい作品として生まれ変わります。このシリーズではそんなMさんのすてきな生け花を毎回紹介していきます。



英語合宿 日本にいながら現地体験!



3月4日(木)から3月6日(土)の3日間、国際文化科1年生を対象に、「英語合宿」を、和泉市にある大阪市立信太山青少年野外活動センターで、実施しました。この取り組みは今年で5回目を迎え、プログラムの内容も年々改良が加えられ、充実したものになっています。大阪府のALT(外国人英語指導助手)等24人の協力を得て、生徒8人の班にALTが1人入る贅沢な環境で、生徒たちは環境をテーマ

にした英字新聞作りやディベートに熱心に取り組みました。初めは緊張していた生徒たちも最終日にはすっかり仲良くなったALTたちと一緒にバーベキューを楽しみました。原則日本語禁止、英語だけの3日間を過ごした生徒たちは、英語力だけでなく、人間としても一回り大きく成長したようです。



- プログラム
- 3月4日(木)
 - 入所式
 - Show & Tell (ALTとの交流)
 - 英語新聞作り
 - ALTによるモデルディベート
 - 3月5日(金)
 - ディベート準備・1,2,3回戦
 - ディベート4,5回戦・スカベンジャーハント
 - ディベート決勝戦
 - キャンドルサービス
 - 3月6日(土)
 - 英語落語とワークショップ
 - バーベキュー
 - 退所式

大阪府立住吉高等学校

〒545-0035 大阪市阿倍野区北畠2-4-1

電話 06(6651)0525
Fax 06(6693)9163
Email :webmaster@sumiyoshi.osaka-c.ed.jp

ホームページもご覧ください
<http://www.osaka-c.ed.jp/sumiyoshi/>
学校ブログ
<http://sumiyoshi-hi.cocolog-nifty.com/blog/>



3月15日(月)～24日(水)応募総数45名の中から選ばれた1年生15名、2年生10名あわせて25名の生徒たちがオーストラリアに研修旅行に行ってきました。関西国際空港を夜10時に飛び立った一行は翌朝6時オーストラリアのゴールドコースト空港に到着。ついにやってきました。憧れのオーストラリアです。生徒たちのテンションはいやがうえにもあがりっ放し！空港で両替を済まし、飲み



生徒たちが気に入ったのは「recess」と呼ばれるモーニングティーの時間です。10時ごろに20分ほどの軽食をとる時間があ

みんなで話してみませんか ～海外居住経験生徒の集い～

4月20日(火)4時20分から、「海外居住経験生徒の集い」が開かれました。住吉高校は入学試験の際、帰国生選抜という特別枠があることから、海外帰国生徒や渡日生徒がたくさん在籍しています。そのほかにもかつて海外の学校に通っていた生徒たちや留学生など、海外で暮らしたことがある生徒たちが12～13名集まり、それぞれの経験を語りました。学年や性別を超えてお互いに親しくなり、お菓子を食べながら6時近くまで和気藹々と楽しいときを過ごしました。



オーストラリア研修 | Love Australia!

物を調達していざ出発。まず向かったのはカランピン動物園です。ここではオーストラリアの動物たちが広い園内でのんびりと過ごしています。集まってくるインコたちにえさをやり、コアラを抱っこしたり、ワラビーと触れ合ったり、すっかりオーストラリアの動物たちを楽しんだ後、いよいよトゥーンパに向かい、クリスチャン・アウトリーチ高校でホストファミリーと対面しました。翌日からは学校のバディ生徒とともに授業に参加したり、チャペルでお話を聞いたり…。(全員沈没していました…)



り、「住高でも(こんな時間を)作って!」と口をそろえて言っていました。

楽しかった1週間のホームステイ

はあっという間に終わり、美しい田舎町トゥーンパに別れを告げ、高層ビルの立ち並ぶゴールドコーストへと向かいます。お別れのときはあちらこちらで涙、涙、涙…いよいよこの研修旅行もそろそろ終わりです。きっと一まわりも二まわりも大きくなって日本に帰ってきたことでしょう。



世界一大きな授業

** ゴールはひとつ! 世界中の子供に教育を **

4月22日(木)1年国際文化科では総合の時間に「世界一大きな授業」を行いました。これは上国の実態を通して、学校に通えない子どもたちの現状と教育のための資金の必要性を知り、自分たちにできることは何かについて考えるという世

界中で一斉に行われる授業です。昨年は1200万人以上がこの授業に参加しました。この授業を通して、住吉の生徒たちが世界の現状を知り、何か行動を起こすとともに自分たち自身の勉強に対するモチベーションをあげていけたらいいですね

